

### 鯨ヶ沢・白神学校一ツ森校の永井代表

# 移住、地域交流で表彰

鯨ヶ沢町のNPO法人・白神学校一ツ森校の永井雄人代表(65)が、農山漁村部の交流に取り組んでいる個人・団体を表彰する「オーライ!ニッポン大賞」の、今年度のライフスタイル賞に選ばれた。

大賞は有識者らでつくる「オーライ!ニッポン会議」と農林水産省が主催で、今回で14回目。うちライフスタイル賞はUターン、Iターンなどで地方に移住し、魅力的で個性的な生き方をしている人らを対象とする。

永井代表は仙台市から青森市に移住し、15年ほど前から世界自然遺産・白神山地で、都市部などからグリーンツーリズムで町を訪れる人々の、受け入れ態勢整備などに取り組んできた。同賞の事務局によると、青森市と鯨ヶ沢町という二つの市



町を行き来しながら、他地域との交流に努めている点などが受賞理由になったという。表彰式は今月上旬に

ライフスタイル賞に選ばれ、賞状を手にする永井代表

東京都内で行われた。2004年度に白神学校一ツ森校が同賞の大賞を得て以来、2度目の表彰を受けた永井代表は、取材に対し「豊富な自然がある町での活動は、自分らしい生き方を実践できる。お金では買えないような価値をこれからも提供できれば」と話した。

(盛禎央)